会員卓話「食教育への関わりから思うこと」　　池田京子会員

日本人の平均寿命は男性約 81 歳、女性約 87 歳で、世界第 2 位です。個人差はありますが、健康寿命との差で日常生活に制限のある「不健康な期間」は、男性 9 年、女性で 12 年以上あります。国民一人一人が健康づくりや生活習慣病の発症・重症化の予防、介護予防などによって、健康寿命の延伸を実現することは、国の重点課題の一つです。

さて、今日の例会ランチの様子は全員が椅子に座り、自分で食具を使って口に取り込み、自然に口を閉じ、咀嚼・嚥下を行っています。口腔機能・嚥下機能に問題もなく、保護者が段階的に食べる学習をさせた結果として摂食機能を獲得してきた賜物です。果たして、私たちはいつまで口から食べる権利を与えられるのかわかりません。生活習慣病が死因の約６割、国民医療費の約３割を占める中にあって、一人一人が健全な食生活等をどのように実践するのか問われています。自分で食べ物を認識し口で味わう食事という「時間」は、クオリティー・オブ・ライフ（QRL）を高める上でも大切なことです。

現在、私は大学で栄養教諭の養成や、新規採用された栄養教諭の指導教員、その他の関連する職務に関わっています。栄養教諭は学校教育法で「児童の栄養の指導及び管理をつかさどる」とされ、栄養に関する専門性と教育に関する専門性を併せ持つ教員免許です。都道府県教員採用試験に合格し、小・中学校や特別支援学校に配置後、主に、食に関する指導と給食管理を一体として職務を遂行します。本日は特別支援学校の栄養教諭が果たす役割から、障害や疾病で食に課題のある子どもたちと向き合い取り組んできている２つの事例について紹介します。

１　「チーム学校」として，食のサポート体制づくりが重要な「摂食機能に課題のある重度の肢体不自由児」の事例

食事の形態が食べる機能と一致せず、笑顔の表出もなく楽しめない食事。体力がなく、刻んだ食事が誤嚥に繋がる危険性があり、教員は不安を抱えての指導・支援。保護者の願いや思いを大事にし、教育的配慮を優先した民間委託化を推進。適正な調理従事者を確保したことで摂食機能に応じた段階的食事形態の実施や、疾病に対応する食事の提供など、課題解決に向けた取組を行う。教育と医療が連携を深め、今では、学校教員と鹿大歯学部歯科医等、小児科医、言語聴覚士、作業療法士など、多（他）職種と連携した取組を学校組織で推進し、全国でトップクラスの実践と評価を得る。この取組を日本摂食嚥下リハビリテーション学会「発達期嚥下調整食分類２０１８」策定検討委員会のメンバーとして、日頃連携している鹿児島大学歯学部佐藤歯科医師が特別委員（日本小児歯科学会代表）として参加したことで生かし、また学校教育の視点、栄養教諭の立場からの実践をもとにパブリックコメントで参加した。

２　ラポールづくりと教育計画の作成、チーム体制がキーポイントの「大腸全摘で胃瘻増設，食思不振症児」の事例

麦茶などの水分と塩のみ嚥下可能。固形物は全く嚥下経験なし。「食べ物は恐怖、異物？」と警戒心あり。児童とのラポールづくりから始め、御飯１粒の咀嚼・嚥下にたどり着くまで時間を要する。大学病院作業療法士の定期的来校や、学校の教員・医療的ケアの看護師とチームを作り、執刀医（小児外科医）と密接に関わり、家庭のケアにも努めながら取組を推進。教科等の授業（家庭科・理科・体育科など）と給食指導の時間をリンクし、年次計画により取り組む。その過程で、五味（甘・鹹・酸・苦・辛）のうち鹹（塩辛い）味以外の味覚とその言葉の獲得がなく、味覚は後天的な学習であることを再認識。修学旅行への参加を目標に自己管理能力を身に付けさせたことは自立への大きな一歩となり、口から食べる喜びへと変容し、発育曲線でもプラスの経過を確認。中学生になり胃瘻を閉じる。

本来、食に関する課題は家庭だけ、学校だけで解決できるものではなく、地域社会全体で連携して取り組むべきものです。経済格差、子ども食堂の急激な増加、朝食欠食による食習慣の乱れ、家庭の教育力の低下など、子どもの食を取り巻く問題が山積みです。

また、子どもに限らず、ライフステージに応じた食と関連する問題も山積みです。まず、その問題を“自分事”として捉え、プラスの実践を積み重ねることが健康寿命の延命につながります。皆様の職場でも健康寿命の延命への取組に着手してみてはいかがでしょうか。13 日は「母の日」、摂食機能を育ててくれた母に感謝しましょう。

【会務報告】

①多賀城市より、4/28～6/24 に「東日本大震災復興祈念特別展　東大寺と東北　復興を支えた人々の祈り」と題した東大寺展を東北歴史博物館において開催されます招待券、資料が届きました。回覧いたします。

②鹿児島空港国際化促進協議会より「鹿児島からもっと海外へ！」のチラシが届きました。掲示しています。

③5 月のロータリーレートは、1 ドル=108 円となります。

④次年度の委員会構成表をお配りしています。何かございましたら、内田会長エレクトへご相談ください。

⑤6 月 10 日（日）13：00～16：00　都城メインホテルで　「RID2730 公共イメージ向上セミナー」が開催されます。公共イメージ向上作戦についての解説や Web、SNS などに関する解説など充実した内容です。参加希望の方は事務局までお知らせください。

【スマイル報告】

○上薗真歩君　池田さん、今日の卓話を楽しみにしております。お知らせです。弊社は、6 月 5 日（水）に市民文化ホールで開催されるベルリン・フィル・ストラディヴァリ・ソロイスツの協賛をすることとなりました。ご興味のあられる方は、どうぞ足をお運び下さい。

○川窪宏一君　①光岡さん入会おめでとうございます。南 RC で一緒に楽しみましょう。②池田会員の卓話楽しみにしています。よろしくお願いします。

○宮田一男君　4 月 30 日、会長より綺麗な花が届きました。夏も近づく八十八夜。会員の皆様、連休はいかがお過ごしでしたか。我が家は結婚記念日の花をめでながら、楽しいひと時を迎えることができました。

○武井美智子君　①光岡様ご入会おめでとうございます。一緒に鹿児島南 RC を楽しみましょう。②池田会員の本日の卓話楽しみです。よろしくお願いします。

小計 6,000 円　　累計 354,814 円